

発熱などで受診したいときは…

まずはかかりつけ医に電話相談を！



気温が低く空気が乾燥する冬は、季節性インフルエンザや感染性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルス等)、溶連菌感染症等さまざまな感染症が流行しやすい季節です。また、新型コロナウイルス感染症の再拡大も心配されます。発熱などの症状があるときは、受診をする前に、まずはかかりつけ医など地域の身近な医療機関に電話で相談しましょう。

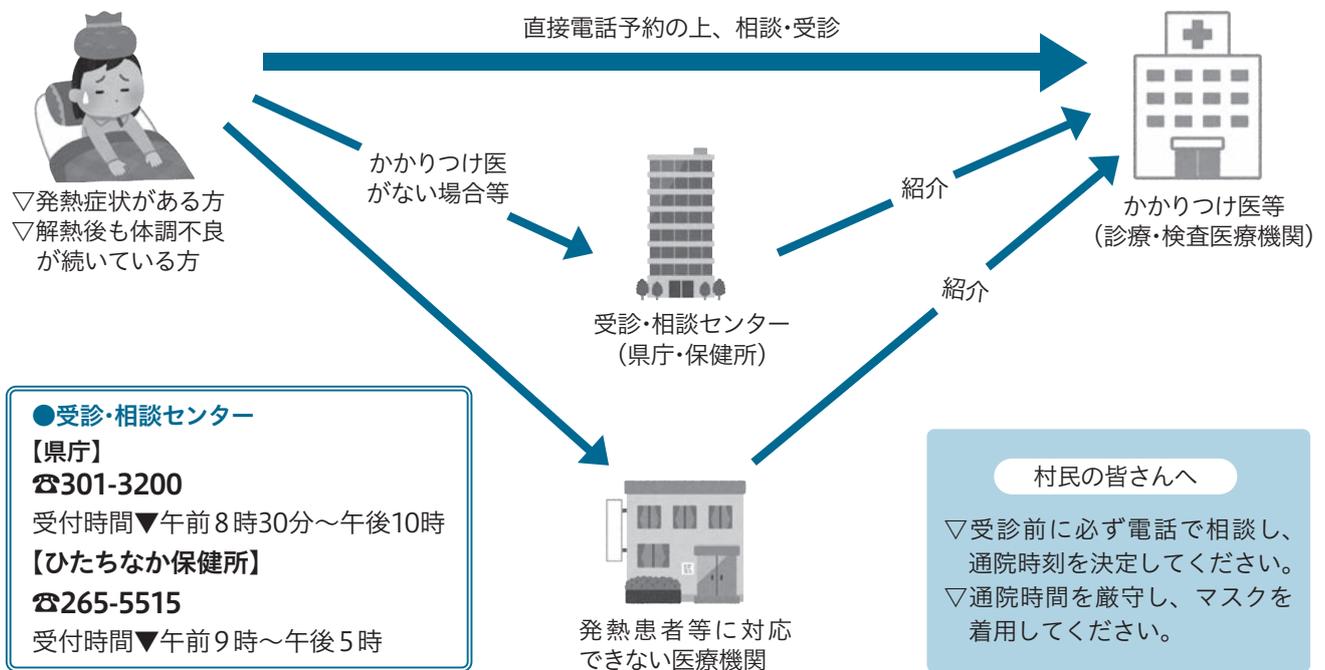
また、新型コロナウイルス感染症への対策は、風邪や季節性インフルエンザなどにも効果的です。咳エチケット(咳やくしゃみをする際にティッシュやハンカチ、袖、肘の内側などを使い、口や鼻を押さえること)やマスクの着用等、引き続き感染症対策にご協力ください。

【問い合わせ】保健センター(☎282-2797)

診療・検査医療機関等の詳細は、県ホームページをご覧ください。



■受診までの流れ



■急な病気やけが等で、病院を受診すべきか判断に迷ったら下記へお問い合わせください

全国版救急受診アプリ「Q助」

症状を選択していくと、緊急度や対応が表示されます(右QRコードよりアクセス可)。



茨城子ども救急電話相談 (14歳以下)

8 0 0 0

または ☎050-5445-2856

こどもの救急 (生後1か月～6歳児)

診療時間外に医療機関を受診するかどうか、判断の目安を提供しています(右QRコードよりアクセス可)。



茨城おとな救急電話相談 (15歳以上)

7 1 1 9

または ☎050-5445-2856